



明石市 × 総社市

情報提供日	2022年(令和4年)2月15日
問い合わせ先	政策局SDGs推進室(山田・中島) ☎ 078-918-6056(内線:2417)

明石市と総社市との連携協定 「多様な性を尊重するまちづくりに関する協定」締結式を 開催します

明石市では、誰もがSOGIE(性的指向、性自認、性表現)に関わらず、自分自身を大切にし、安心して自分らしく暮らせるまちづくりを進めています。昨年1月には、SOGIEを問わず人生のパートナーやそのこどもを家族として証明する「パートナーシップ・ファミリーシップ制度」を全国で初めてスタートするなど、多様な性に関する理解を広げるための取組を進めています。

また総社市においても、昨年12月のファミリーシップ制度導入を機に「多様な性を尊重するまちづくり宣言」が行われ、一人ひとりが性の在り方に関する理解を深め、多様性を認め合い、自分らしく生きることができると目指した取組が行われています。

このたび、明石市と総社市は互いの取組に関する課題や情報を共有し、多様な性への理解を広め「多様な性を尊重するまちづくり」を進め、また、パートナーシップ・ファミリーシップ制度の普及啓発を図っていくため、連携協定を締結します。

記

1 協定名

多様な性を尊重するまちづくりに関する協定

2 協定の締結日

2022年(令和4年)2月18日(金)

3 協定締結式について

- (1)日時 2022年(令和4年)2月18日(金)13時15分から(15分程度)
- (2)場所 オンライン(明石市役所本庁舎3階303応接室)
- (3)出席者 明石市長 泉 房穂
総社市長 片岡 聡一
- (4)次第 1.出席者紹介、協定の趣旨説明
2.協定の締結(協定書への署名)
3.写真撮影、挨拶(両市長)
4.質疑応答

4 協定の内容について

- ・多様な性への市民の理解促進に関する事項
- ・LGBTQ+ (性的マイノリティ)の人権問題に関する事項
- ・パートナーシップ・ファミリーシップ制度の普及啓発に関する事項

多様な性を尊重するまちづくりに関する協定書

明石市と総社市（以下「締結市」という。）とは、多様な性を尊重するまちの実現に向けて連携協力するため、次のとおり協定を締結する。

（協定の趣旨）

第1条 この協定は、締結市が連携し、全ての人が多様な性を認め合い、ありのままに自分らしく生きていける地域社会の実現に向けて取組を進めるため、必要な事項を定めるものとする。

（連携協力事項）

第2条 締結市は、次の事項について連携協力する。

- （1）多様な性への市民の理解促進に関する事項
- （2）性的マイノリティの人権問題に関する事項
- （3）パートナーシップ宣誓制度、ファミリーシップ制度の普及啓発に関する事項
- （4）前各号に掲げるもののほか、締結市が協議して必要と認める事項

（連絡窓口）

第3条 締結市は、必要な情報等を相互に提供することにより連携事業の円滑な実施を図るため、あらかじめ連絡担当者を定めるものとする。

（協定の期間）

第4条 この協定の有効期間は、協定締結の日から1年間とする。ただし、期間満了の3か月前までに、締結市いずれからも何ら意思表示がないときは、期間満了の翌日からさらに1年間この協定は更新されたものとみなす。その後においてもまた同様とする。

（その他）

第5条 この協定の実施に関し必要な事項又はこの協定に定めのない事項については、締結市が協議の上、定めるものとする。

この協定の締結を証するため、本協定書2通を作成し、締結市が記名押印の上、各1通を保有するものとする。

令和4年2月18日

兵庫県明石市中崎一丁目5番1号
明石市 市長

岡山県総社市中央一丁目1番1号
総社市 市長